そのはなしを、おてつだいさんにしたのです。おてつだいさんのほうが、うそをついているのですよ」と、いいはりました。けれども、おとうさまのおうさまは、もう、ひめのいうことを、ほんとうには、なさいませんでした。

「おまえのいうことは、みんなうそだ。そんなにごうじょうをはって、おしゃべりをやめないなら、もうおれのこではない。このくにでは、うそをついたものは、いしのろうやにいれることに、なっているのだから、おまえもいれてやる」と、いううちに、おうさまは、たちあがって、なきさけぶひめのえりくびを、おつかみになりました。おかあさまのおきさきは、あわててておとめになって、「さあ、ひめや。うそをついて、すみませんでした